

令和7年3月17日

報道機関各位

青森県観光交流推進部県産品販売・輸出促進課長

アメリカで青森県産品のPR活動を行った弘前大学学生が
知事に成果報告を行います

弘前大学では、大学の青森県連携海外研修プログラムの取組として、県が本年2月下旬から3月上旬にアメリカで開催した青森県フェアに学生を派遣し、県産品のPR活動を行いました。

このフェアに参加した学生が研修の成果を報告するため、下記のとおり知事を表敬訪問しますので、取材して下さるようお願いいたします。

記

1 日時 令和7年3月24日（月）16:00～16:15

2 場所 第三応接室

3 表敬者

(1) 弘前大学 学生（研修プログラム参加者）

- ・理工学部2年 吉田 凱翔（よしだ かいと）
- ・教育学部2年 沢村 紋音（さわむら あやね）
- ・人文社会科学部1年 熊谷 朋香（くまがい ともか）

(2) 弘前大学 職員（随行）

- ・国際連携本部 調整役 今 壽砂代（こん ひさよ）
- ・国際連携本部 係長 坂本 啓（さかもと けい）
- ・国際連携本部 係員 大友 茉那（おおとも まな）

4 青森県連携海外研修プログラムの概要

別紙のとおり

報道機関用提供資料		
担当課 担当者	観光交流推進部県産品販売・輸出促進課 輸出促進グループ GM 本田 斉与	
電話番号	直通	017-734-9574
	内線	4943
報道監	観光交流推進部 次長 藤森 洋貴	

【参考】

弘前大学「青森県連携海外研修プログラム」の概要

1 目的

「青森県の魅力を海外へ発信することや海外で活躍する日本人との交流などを通して、学生の地域貢献とキャリア形成を促進し、グローバルに活躍できる地域に根ざした人材を育成する。

2 期間

事前学習：2024年12月（3日間）

渡航：2025年2月20日（木）～28日（金） アメリカ・ニュージャージー州ほか

報告会：2025年3月17日（月）

3 事前学習

県内企業を訪問するなどして、県産品の輸出状況や「青森県フェア」で販売される商品について知識を習得した。

- ・青森県農村工業農業協同組合連合会（JAアオレン、R6/12/4）
- ・アップルアンドスナック株式会社（R6/12/17）
- ・県観光交流推進部（青森県観光戦略及び青森県輸出戦略、R6/12/24）

4 渡航中の活動

（1）青森県フェアにおける県産品PR活動

アメリカのミツワマーケットプレイス・ニュージャージー店で開催した青森県フェアにおいて、現地の消費者に青森県産品をPR（R7/2/22）

令和6年度青森県フェアの概要

- ・実施期間 令和7年2月21日（金）～3月3日（月）（11日間）
- ・実施店舗 ニュージャージー店（弘大生が県産品PR活動を実施）
トランスデルアモ店
サンノゼ店
- ・販売商品 ながいも、りんごジュース、黒にんにく、ベビーボイルホタテなど
106アイテム（ホタテは特別コーナーで試食も実施）

（2）海外人材との交流

在米の関係機関等を訪問し海外で活躍する邦人と意見交換及び交流（R7/2/21～22）

- ・日本貿易振興機構（ジェトロ）ニューヨーク事務所
- ・在ニューヨーク日本国総領事館
- ・一般財団法人自治体国際化協会（クレア）ニューヨーク事務所
- ・ミツワマーケットプレイス・ニュージャージー店
- ・ノースウェスト・ミズーリ州立大学（弘前大学の協定校）